



「ふくろだより」は福住老人クラブ連合協議会の広報紙です

4年振りの「ふれあい交流演芸大会」開催

会長ご挨拶

彦坂元義

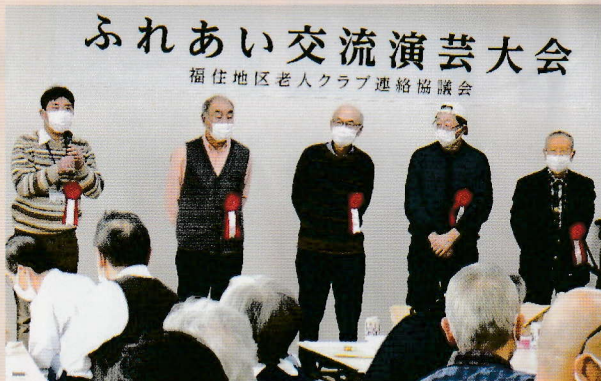
福老連協会の皆さんこんにちは。4年ぶりに待ちに待った「ふれあい交流演芸大会」が開かれたことを、心よりお慶び申し上げます。準備をされた役員のほか、お手伝い様でした。令和5年度は、特に実行委員の皆様には麻雀、囲碁等各大会の計画と実施が増えご苦労をもこの6月に静養の身となり、折角の各大会に出席い。この度の「ふれあい交流演芸大会」は実行委



された会員の皆様に厚くお礼を申し上げます。ご苦労実行委員会の各会議や広報の発行、パークゴルフ、お掛けしております。そんな中、私事ですが、不本意にできず誠に申し訳ない次第です。無礼をお許し下さい。員会の計画通りに遂行され、無事故で成功裡に遂行されたと報告を受け、関係者皆さんへの感謝とわが心に安堵を感じている次第であります。皆さん有難う御座いました。

11月26日 第27回ふれあい交流演芸大会

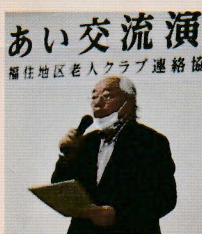
11月26日(日)11時から福住会館にて福老連協主催の第27回「ふれあい交流演芸大会」が開催され、福住地区の5老人クラブ(福住会、福住さつき会、福住福寿会、上福住延寿会、福住望羊ことぶき会)の会員たちと、ご来賓の梶野裕孝(まちづくりセンター長)林碁昭(福祉のまち推進センター長)二氏に加え、佐藤時弘(福住みどり)浅野目孝(福住第一)本間良一(福住みどり北)町内会長各氏含め62名が出席、邊見正明副会長による療養中の彦坂元義会長ご挨拶の代読、佐藤真理子副会長の開会宣言のもとカラオケ、合唱輪唱、コーラス、詩吟、民謡踊り、ギター演奏、射撃ゲーム等々豪華16演目プラスを愉しみつつ、豪華高級昼食弁当、銘酒類等を味わいつつ和気藹々と2時過ぎ無事閉会しました。実行委員会はコロナ低迷期とはいえ感染防止の徹底に努め、福老連総会員257名参加は運営上難しいと判断、各クラブ参加者枠を協議調整、来賓枠を含め62名としたもので、本会遂行にあたり当番幹事の上福住延寿会、並びに実行委員会役員、各クラブ役員の皆さんのご尽力を得たこと、更には佐藤照美、澤田ミヤ子両氏の名司会による明るく楽しい舞台進行出来たことに感謝します。



来賓ご挨拶 左から梶野裕孝、佐藤時弘、浅野目孝、本間良一、林碁昭の各氏



福老連5老人クラブ会長ご挨拶 左から佐藤真理子、邊見正明、五十嵐利美、大場幸子、青木康昌の各氏



コロナ感染防止の為、不本意ながら参加者62名となり、会場内は予防と参加者移動に余裕が出来たものの、参加ご希望あっても観劇できなかった方々には、本紙をもってお詫び申し上げます。左列写真 上から開会の辞(佐藤真理子)、彦坂会長挨拶文代読(邊見正明)、閉会の辞(青木康昌)、大奮闘の総司会(高林敏志)の諸氏。